

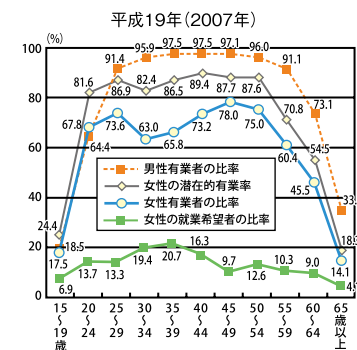


出産後も働き続ける選択

今日からBさんは、育児休業明けで職場に復帰します。以前は、結婚や出産を機に仕事を辞める女性社員が多かったのですが、経験者を失うのはもったいないと会社側も育児休業取得後の職場復帰を推進するようになりました。制度を利用して離職しない女性が増え、男性も育児休業を申請する人が出てきました。

※育児休業
育児休業法に基づき、労働者がその歳に満たない子を養育するためにする休業。

■年齢階級別・男女別有業率(滋賀県)



(備考)潜在的有業率は、有業者に就業希望者を足したものを年齢別人口で割り、100をかけた値

資料:「就業構造基本調査(平成19年)」(総務省統計局)

「年齢階級別・男女別有業率」の女性有業者の比率を見ると、M字カーブになっており、結婚・妊娠・出産を機に離職する女性が多いことがわかります。また、「男性は仕事、女性は家庭」という考え方についても、男性に肯定的な人が多いことが見てとれます。少子高齢化が進む今後、ますます女性が社会の中で活躍していくことが求められています。

働き続ける選択

今日からBさんは、育児休業明けで職場に復帰します。以前は、結婚や出産を機に仕事を辞める女性社員が多かったのですが、経験者を失うのはもったいないと会社側も育児休業取得後の職場復帰を推進するようになりました。制度を利用して離職しない女性が増え、男性も育児休業を申請する人が出てきました。

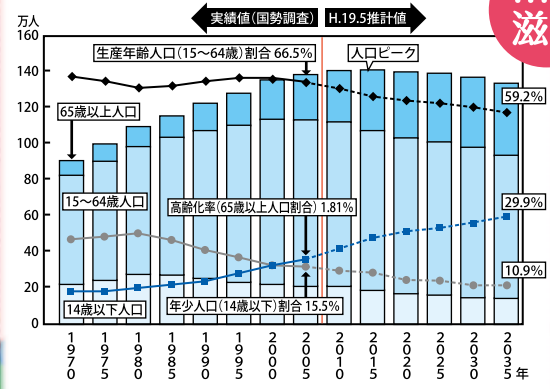


地域に根付く多世代交流活動

今日は、町内の公民館で交流会があります。高齢者の方が子どもたちと触れあう一方、お母さんたちはしばらく育児の息抜きをしたり子育てについて話し合ったりします。交流会で顔見知りも増え、地域のひとと人の繋がりも強くなりました。最近是利用者も開催日も増えています。

少子高齢化が進む中、滋賀県でも2015年を人口のピークに、今後、高齢者が増え少子化が進んでいくことが予想されています。高齢者の社会参加・生きがい創出と子育て支援、両者のニーズを満たすものとして期待されているのが、多世代交流活動です。滋賀県内でも、こうした取組を行う団体があり、今後、もっと増えていくことが期待されます。

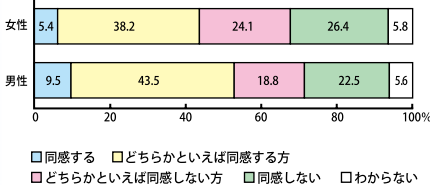
■人口の推移(滋賀県)



資料: 2005年までは「国勢調査」(総務省)、2010年以降は「日本の都道府県別将来推計人口(平成19年5月推計)」(国立社会保障・人口問題研究所)

in 滋賀

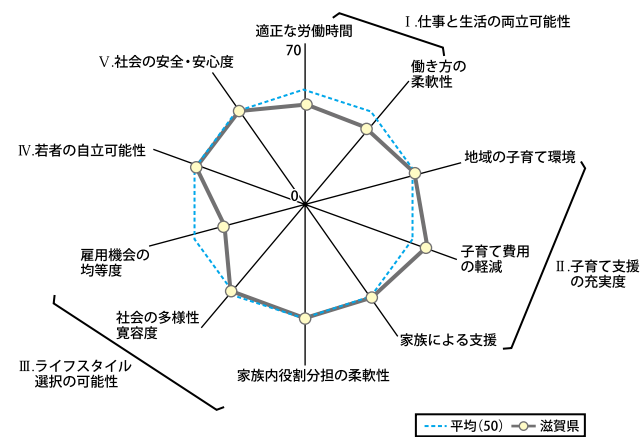
■「男性は仕事をし、女性は家庭を守るべき」という考え方について(性別)



資料:「平成21年度男女共同参画社会づくりに向けた県民意識調査」(滋賀県)

in 滋賀

■少子化と男女共同参画に関する社会環境指標



資料:「少子化と男女共同参画に関する社会環境の国内分析報告書(平成18年9月)」(男女共同参画会議・少子化と男女共同参画に関する専門調査会)

滋賀県では、仕事と生活の両立の可能性やライフスタイルの選択の可能性についての社会環境指標が全国平均に比べ低い数値となっています。一方で、子育て費用の軽減や地域の子育て環境は平均を上回っています。

さまざまな子育て支援

Cさんの住む町では、子どもたちの登下校時にシルバー世代の方々がスクールガードをしています。また、毎月、近くの大学生たちがボランティアで子ども向けの遊び場づくりに参加しています。商店街のお店の中には、子育て世代向けのサービスを提供しているところもあり、子育て支援の輪が幅広い世代や地域に広がっています。



家事も育児も協力しあって

共働きAさんの家では、朝、家を出る時間が遅い夫が家事をしています。夜は帰宅の早い妻が食事を作ります。育児も二人で協力しあうのがスタイル。どちらかが家事をしているときは、もう一人が子どもの世話をします、そんなルールが出来ています。

■夫婦の生活時間(滋賀県)

	睡眠・食事等	仕事・通勤等	家事・育児・介護等	自由時間(3次活動時間)
共働き世帯の妻	9:46	4:17	4:54	5:02
共働き世帯の夫	10:06	8:03	0:33	5:18
夫が有業で妻が無業の世帯の妻	10:15	0:04	7:25	6:16
夫が有業で妻が無業の世帯の夫	10:17	7:44	0:40	5:18

資料:「社会生活基本調査(平成18年)」(総務省)

滋賀県の「夫婦の生活時間グラフ」を見ると、共働き世帯の妻が「睡眠時間」「自由時間」ともに最も短いことがわかります。夫が家事や育児に掛ける時間は、共働きでも妻が無業でもほとんど差がなく、女性に負担が大きかたよっています。家事も育児も妻と夫が互いに協力しあっていくことが大切です。

働くことも、子育てでも、両方を選べる社会のために

少子高齢社会が現実のものとなりつつある中、女性も社会で活躍することが求められます。女性が働きやすい、子育てしやすい取組例と滋賀の現状を紹介します。



in 滋賀